

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のんきさん作成日: 平成 23年 10月 14日**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	災害対策	定期的に避難訓練を消防署の協力を得て、隣接の小規模多機能ホーム及び通所介護施設と共同で実施する。今後は近隣住民との連携強化や施設独自のマニュアルを作成し、円滑な避難ができるような体制を構築する。	10月11日に3施設合同の避難訓練を実施した。今後は非常災害時の地域住民の協力が不可欠であるので、地域と日常的に協力関係を築き、利用者が安全に暮らせる環境を目指して、地域住民と更なる協力体制を構築していく。	12ヶ月
2		今後のグループホームの在り方を検討していく。	グループホームは10年足らずの短い歴史ではあるが、認知症が急増し、利用範囲や介護の在り方が変化する中で、基本を忘れずに、利用者や家族が安心できる介護体制を目指す。	地域密着型グループホームとして、地域との信頼関係を大切にし、利用者が地域の中で、穏やかに、自由に暮らせる支援をしていく。また、利用者の重度化に向けた支援体制を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。